学校番号	403

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	『書Ⅰ』（光村図書）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の書写の授業で学んだことを発展させて、芸術科書道では用具用材の違いによる表現の違い等を学びましょう。
・楷書から篆隷行草に至るまで様々な書体を体験し、筆の弾力を使いこなし、自分らしい文字を書くことができるようになることを目指します。
・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に興味をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	・観察 ・ワークシート ・レポート	・観察 ・ワークシート ・レポート ・提出作品	・観察 ・ワークシート ・レポート ・提出作品	・観察 ・ワークシート ・レポート ・提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	生活の書	・漢字仮名交じりの書	○		○		a：自らの心情を表現することに関心を持ち、積極的に表現技法を高めようとしている。 c：線質や紙面構成など、基本的な表現方法を理解し、自らの意図に基づいて表現している。	・観察 ・ワークシート ・提出作品
	漢字の書	・楷書の学習 ・書体の変遷 ・楷書臨書作品制作	○	○			a：楷書の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：楷書の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。	・観察 ・ワークシート ・提出作品
	篆刻	・篆書の学習 自分の名前の篆書体を習得する。 ・篆刻の基礎を学ぶ。	○	○			a：書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：篆刻における分間布白を理解し、表現を工夫している。	・観察 ・ワークシート ・提出作品
2学期	漢字の書	・硬筆 ・楷書と行書	○	○			a：国語科書写の基本的な能力を身に付け、その向上に努め、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b：国語科書写で身に付けた基礎的な能力を生かして表現を工夫している。	・観察 ・ワークシート ・提出作品 ・レポート
	漢字創作	・一字書 ・相互鑑賞会			○	○	c：線質や字形の変化について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組んでいる。 d：互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	・観察 ・ワークシート ・提出作品 ・レポート
	漢字の書	・行書の学習 ・蘭亭序マラソン ・蘭亭序リレー ・蘭亭序コンテスト	○	○			a：行書の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：行書の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。	・観察 ・ワークシート ・提出作品
3学期	鑑賞	・漢字創作の鑑賞	○				a：書の魅力や日常生活における書の効用など、書への興味関心を持っている。	・観察 ・ワークシート ・レポート
	仮名の書	・淡墨によるひらがな ・いろは歌 ・連綿	○	○			a：墨色について関心を持ち、積極的に表現現技法を高めている。b： b：省略された用筆法を理解し、表現を工夫している。	・観察 ・ワークシート ・提出作品

	作品発表	・1年間の集大成としての作品制作 ・相互批評会		○		○	b：１年間の集大成としての自らの表現を工夫している。 d：互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	・観察 ・ワークシート ・提出作品

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現　c:技能　d:知識・理解

※全ての観点について評価するが、学習内容で特に重点的に評価する観点について○を付けている